

国際交流の社会教育的意義 ～世界とつながる沼田町～

現在はインターネットで世界中がつながっていて、外国のことも時差なく日本に入ってくるようになりました。今回はそんな時代に外国の文化について学ぶことの利点についてご紹介します。

①広い視野や考え方が身につく

世界には日本以外にもたくさんの国や地域があり、そこには様々な文化が根付いています。それらを知ることで、世界規模の視野で物事を考えることができるようになります。自分たちにとっての「普通」や「当たり前」が、実は他の国や地域では「普通」でも「当たり前」でもないということはよくあることです。これは狭い範囲では町の内外、道の内外でも同じことが言えます。

②自分の国や地域について考えるきっかけになる

他の国や地域との比較によって、自分の国や地域の良い所、悪い所等を見つけることができます。自分たちについて振り返る機会が普段なかなかないはずですよ。

沼田町の姉妹都市～『カナダ・ポートハーディ』～

平成6年の姉妹都市締結より交流が続いているポートハーディ、そのポートハーディがあるのが『カナダ』です。

新型コロナウイルス感染症の影響で休止していた訪問団の派遣も、今年度再開となり、7月に沼田町の中高生がポートハーディを訪れました。

ゆめっくるの1階ハントホールにはその交流に関する資料を展示した「ポートハーディコーナー」やトーテムポールがあります。またこのハントホールという名前は、トーテムポールの作者である彫刻家のカルバン・ハントさんに由来しています。



【事業紹介】「外国文化にふれる会」

令和3年度より名称を変更し、「英語を学ぶ」ことから「文化を知る」ことをテーマとして実施している「外国文化にふれる会」を開催しています。

昨年度は、沼田町のALTであるアイルランド出身のDavid先生にご協力いただき、スポーツを初め、食文化などをご紹介していただきました。

今後の開催告知は、区長発送・教育委員会ブログでお伝えします。



お問い合わせ…沼田町教育委員会教育課（電話 35-2132）

○教育委員会「ブログ」随時更新中○ URL: <https://blog.canpan.info/numakyoui/>

